

「共通IF方式の統合DB製品」製品 地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

※記入上の注意(詳細な記入ルールは、「チェックリスト記述説明」シートを参照してください)

- オレンジ色網掛けセルは、必ず記入してください
- 黄色網掛けセルは、必要に応じ記入してください

APPLIC 登録番号: K000740-0007

※ 赤字部分は、V4.0からV4.1の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2026
・プラットフォーム通信標準仕様V3.5
・アーキテクチャ標準仕様V3.5

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(a) 申請日(西暦年月日): 2026年6月26日

(b) 申請区分(新規、修正、破棄): 新規

(c) 申請者
団体名: 株式会社シナジー
団体のURL: https://synergy-okinawa.jp/
APPLIC会員番号: K000740

★識別キー項目1
(識別キー項目4つで
ユニークになるように
申請者が指定する)

(d) 製品情報
代表製品名: ActiveCity統合基盤
製品説明のURL:
複数製品で構成する場合追記:
複数製品で構成する場合追記:
複数製品で構成する場合追記:

★識別キー項目2
(オプション)
(オプション)
(オプション)
(オプション)

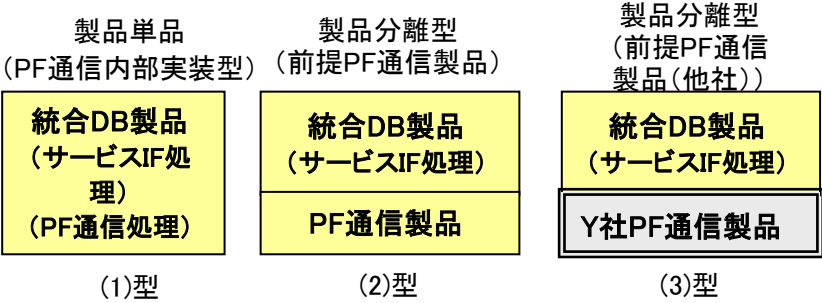
製品識別情報(バージョン等): Ver.1.0

★識別キー項目3

リリース日(予定)(西暦月日): 2017年7月1日

対応OS: Windows2016Srver,Linux

製品の形態((1)型から(3)型): (1)型



前提となるPF通信製品(オプション)
前提PF通信製品名: ※1
前提PF通信製品名: ※1

※1 (2)型、(3)型の場合、既に、準拠登録申請してあるPF通信機能を実装する製品名を記載する。

(e) 製品のクラウドでの提供について
提供の有無: 構築実績あり

参考となる情報(オプション):

対応可能なネットワーク(オプション)
LWAN: 実績あり
専用線(閉域網): 実績あり
インターネット: 対応可能

(3) 地域情報プラットフォーム準拠確認チェック項目(準拠ルール)					
※: 下記の機能が実装された製品でなく、ソリューションによる提供場合、「前提事項や制限事項」の欄にそのことを記載すること ◎: 対応、○: 制約のあるもの(制約がある場合は備考欄に記載する)↓					
番号	準拠ルール (番号(CS-RXXXXX)は、サービス基盤標準書に記載のある関連準拠ルールの番号)		必須/ 選択	サイト内	
				製品・ システム 確認	APPLIC 確認欄
1	「PF通信(PF通信機能)」製品 PF準拠確認チェックリストにおける準拠ルールを満たす				○
1-1	TCP/IPによる通信が可能であること(CS-R020001)		必須	◎	
1-2	HTTPは、HTTP1.1を使用する(CS-R020002)		必須	◎	
1-3	SOAPは、SOAP1.1を使用する(CS-R020003)		必須	◎	
1-4	SOAP通信は、Basic Profile 1.0に準拠すること(CS-R020004)		必須	◎	
1-5	標準仕様書で定義するXMLインスタンスの形式に対応できること (CS-R032001)		必須	◎	
1-6	標準仕様書で定義するサービスインタフェース定義に対応できること (CS-R032003)		必須	◎	
1-7	PF通信標準仕様のメッセージ交換パターンの1つである「リクエスト・レスポンス型同期型レスポンス」のPF通信を行えること(CS-R060002, CS-R060005, CS-R060009)		必須	◎	
2	アーキテクチャ標準仕様「統合DB機能」における共通IF方式の機能要件を満たす				○
2-1	利用I/Fとして、1つ以上の自治体業務アプリケーションユニットインタフェース標準を実装していること(AS-R045403) ※ 下記の自治体業務アプリケーションユニットのうちインタフェース標準を実装しているものついて◎または○を記入 (■但し、50財務会計、51 庶務事務は、他の自治体業務アプリケーションユニットからデータ連携(SOAP呼び出し)により参照されるデータを所管しないため、対象外とする。) 1つ以上の自治体業務アプリケーションユニットインタフェース標準を選択してください		必須	◎	
	17 乳幼児医療		選択		
	18 ひとり親医療		選択		
	50 財務会計(■)				
	51 庶務事務(■)				
	52 人事給与		選択	◎	
	53 文書管理		選択	◎	
2-2	利用I/Fとして、SQL によるインタフェースを提供していること(AS-R045404)		選択		
2-3	提供側自治体業務アプリケーションユニットが公開するPULL 型データ提供機能(自治体業務アプリケーションユニットインタフェースまたはSQL)を使って、提供側自治体業務アプリケーションユニットの業務データを取得できること(AS-R045406)		必須	◎	
2-4	統合DB と自治体業務アプリケーションユニットの間で交換されるデータの文字コードとしてPF 標準(UTF-8 または16)を使用できること (AS-R045407)		選択		
2-5	外字を扱えること(AS-R045408)		必須	◎	
備考欄(前提条件や制限事項について、「製品・システム確認」欄の○についての説明を記載してください)(オプション)					